



日鉄鉱業株式会社

2022年度（2023年3月期） 第1四半期 決算説明資料

証券コード：1515

2022年8月4日

決算説明資料 目次

1. 2022年度 第1四半期 連結決算概要 ……P.3
2. 2022年度 第1四半期 セグメント別連結決算概要 ……P.4
3. 貸借対照表（連結） ……P.12
4. 2022年度 中期経営計画の進捗（連結） ……P.13
5. 2022年度 連結業績予想 ……P.14
6. 株主還元方針 ……P.16

1. 2022年度 第1四半期 連結決算概要

- 売上高は、鉱石部門における燃料関連商品並びに金属部門における電気銅の販売価格の上昇等により、増収となった。
- 営業利益は、円安進行の影響による金属部門の増益等により、増益となった。
- 経常利益は、営業利益の増加に加え、受取配当金の増加等により、増益となった。
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益の増加により、増益となった。

(単位：億円)

<業績>	2021年度 第1四半期	2022年度 第1四半期	増減
売上高	370	402	32
営業利益	48	51	2
経常利益	53	61	7
親会社株主に帰属する 四半期純利益	31	38	6

<指標等>	2021年度 第1四半期	2022年度 第1四半期	増減
ROA（総資本営業利益率）※年換算	10.0%	10.1%	0.1%
自己資本比率	59.4%	59.6%	0.2%
銅価格（¢/lb）	440.47	432.11	△8.36
為替レート（円/米ドル）	109.49	129.57	20.08

2. 2022年度 第1四半期 セグメント別連結決算概要（売上高）

（単位：億円）

	2021年度 第1四半期	2022年度 第1四半期	増減	増減説明
資源事業：鉱石部門	137	151	13	石灰石 増収：販売価格の上昇 燃料その他 増収：燃料関連商品の販売価格の上昇
資源事業：金属部門	194	210	16	電気銅 増収：円安による国内販売価格の上昇 銅精鉱 増収：円安の影響 その他 減収：金の減販
機械・環境事業	26	28	2	環境商品 増収：水処理剤等の増販
不動産事業	7	7	0	前年同期なみ
再生可能エネルギー事業	4	4	△0	前年同期なみ
合計	370	402	32	鉱石部門+13億円、金属部門+16億円、 機械・環境事業+2億円

2. 2022年度 第1四半期 セグメント別連結決算概要（営業利益）

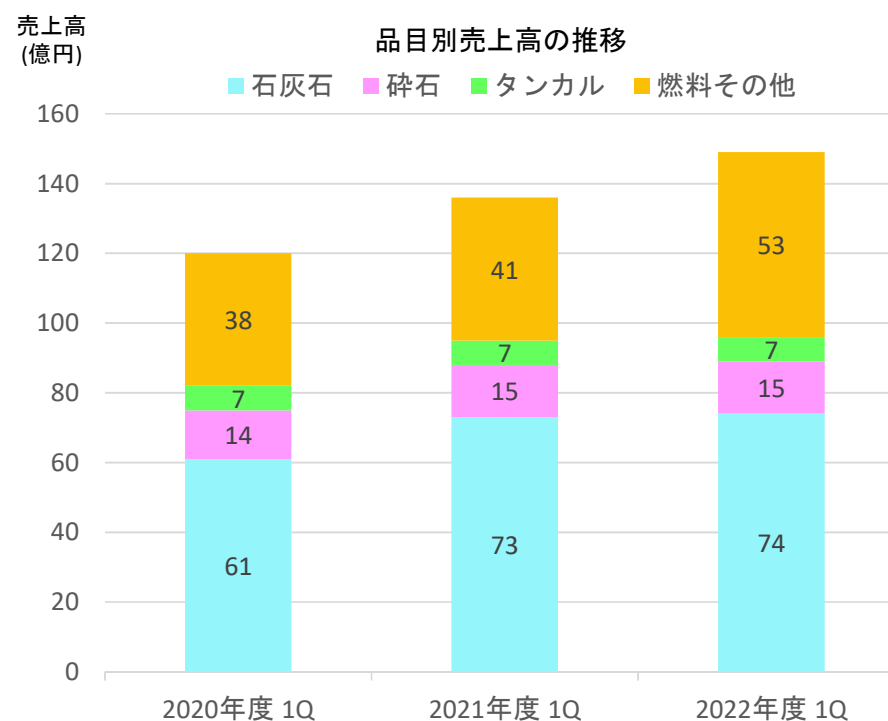
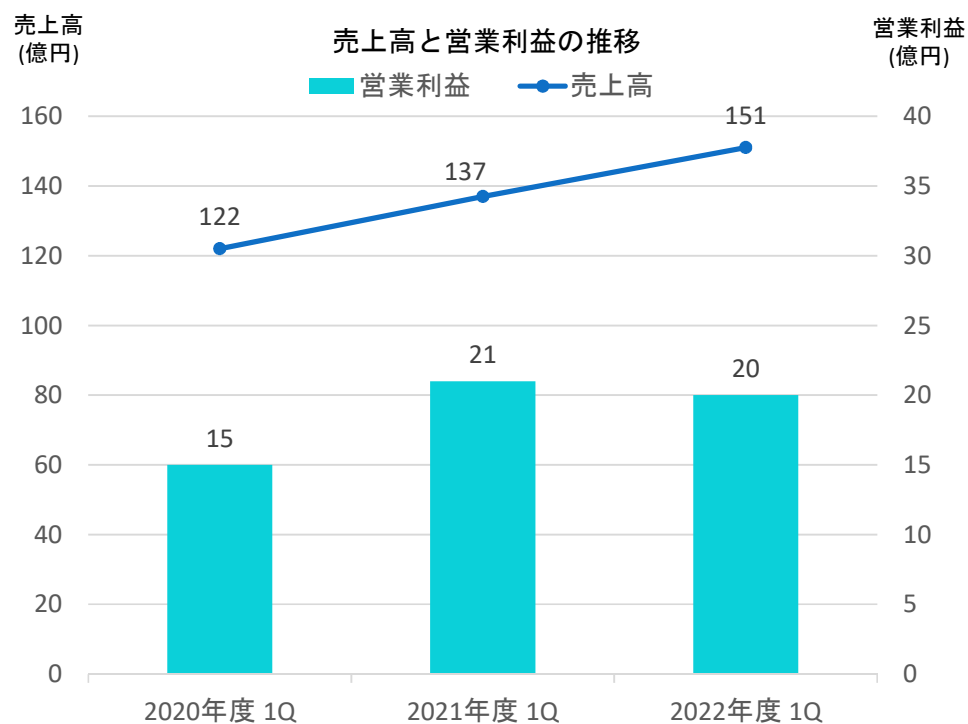
（単位：億円）

	2021年度 第1四半期	2022年度 第1四半期	増減	増減説明
資源事業：鉍石部門	21	20	△1	生産コストの増加により減益
資源事業：金属部門	22	28	5	円安進行の影響により増益
機械・環境事業	1	2	0	前年同期なみ
不動産事業	4	4	0	前年同期なみ
再生可能エネルギー事業	1	1	0	前年同期なみ
調整額	△2	△6	△3	管理費の増加により減益
合計	48	51	2	鉍石部門△1億円、金属部門+5億円、調整額△3億円

2. 2022年度 第1四半期 セグメント別連結決算概要

資源事業：鉱石部門

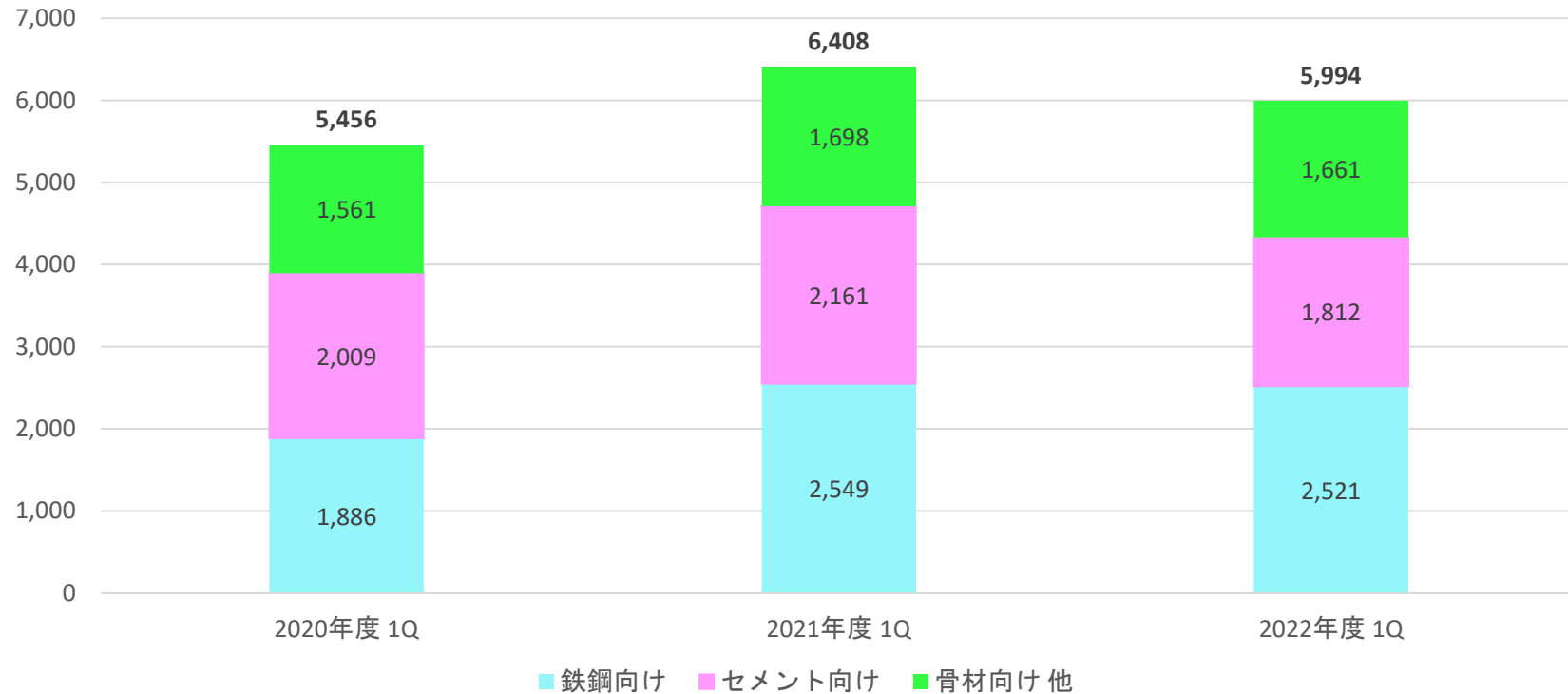
- 鉱石部門は、売上高は主力生産品である石灰石及び燃料関連商品の販売価格の上昇により増加したが、営業利益はエネルギーコストの増加等により減少した。



資源事業：鉱石部門 (参考) 用途別石灰石販売数量の推移

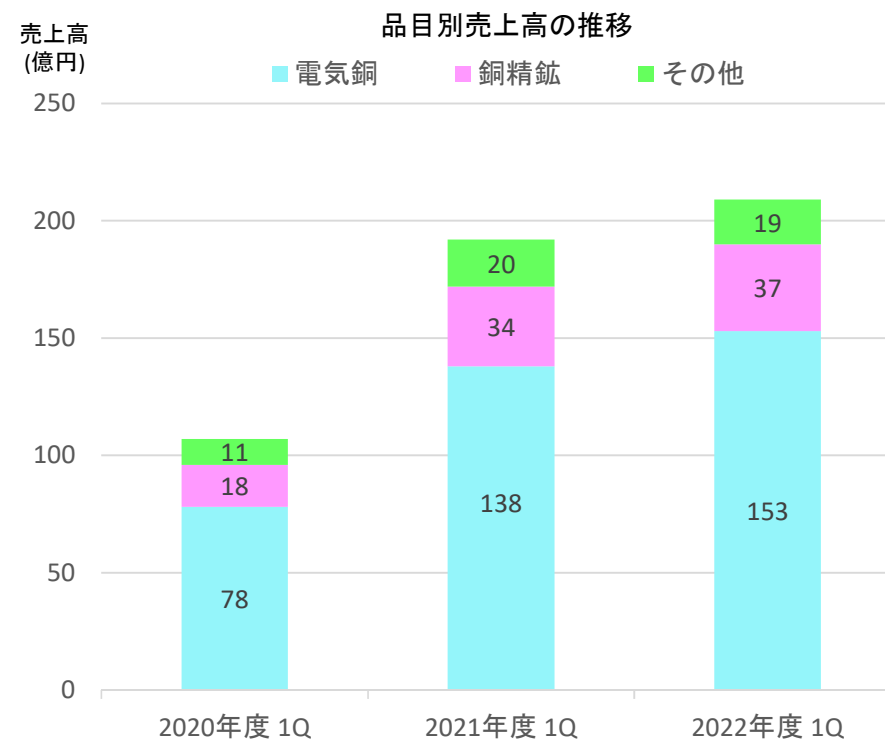
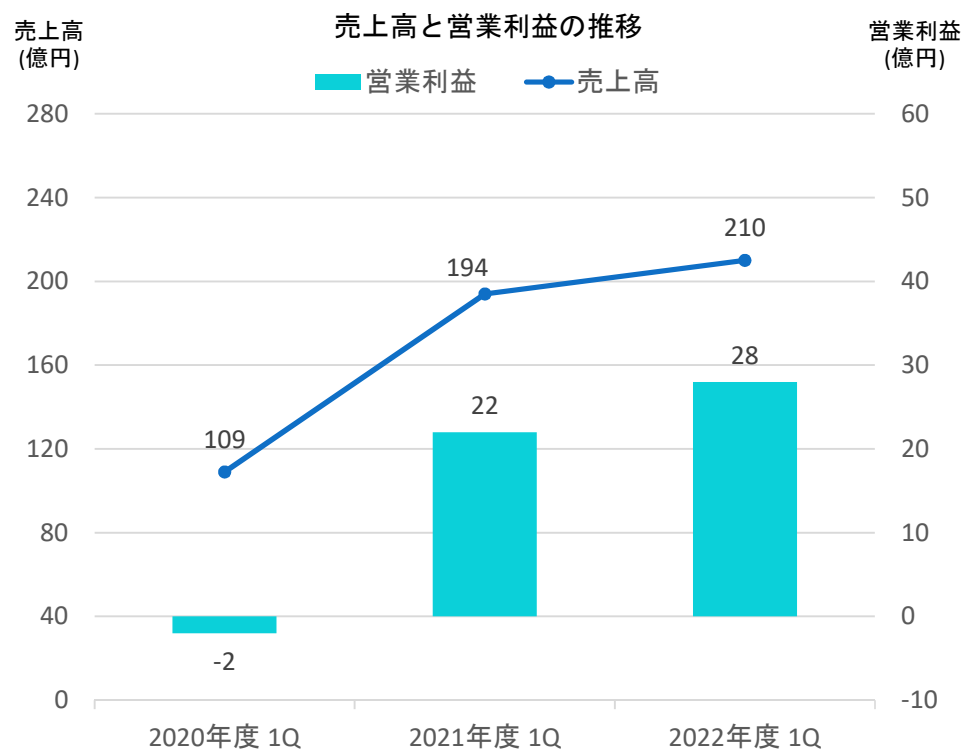
単位
(千 t)

用途別石灰石販売数量の推移



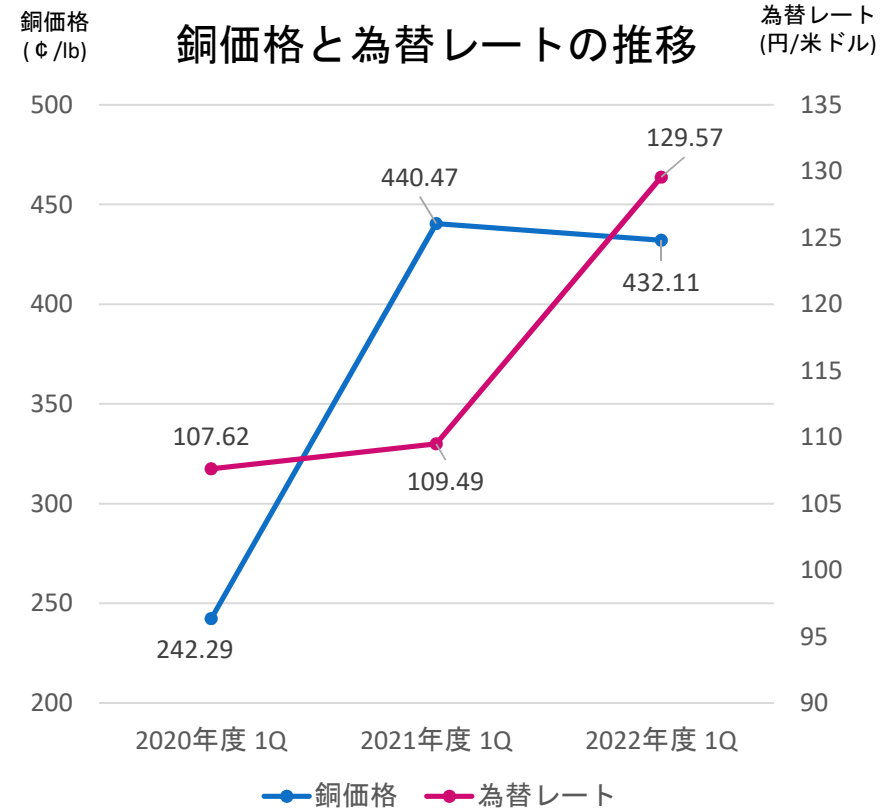
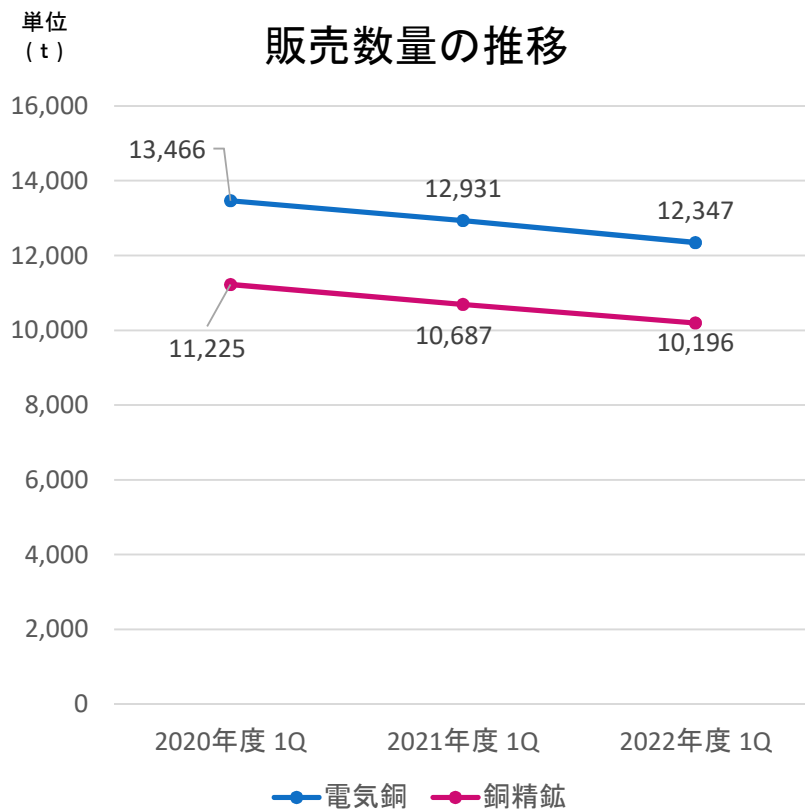
2. 2022年度 第1四半期 セグメント別連結決算概要 資源事業：金属部門

- 金属部門は、電気銅と銅精鉱の販売数量は減少したが、円安の進行により、売上高、営業利益ともに増加した。



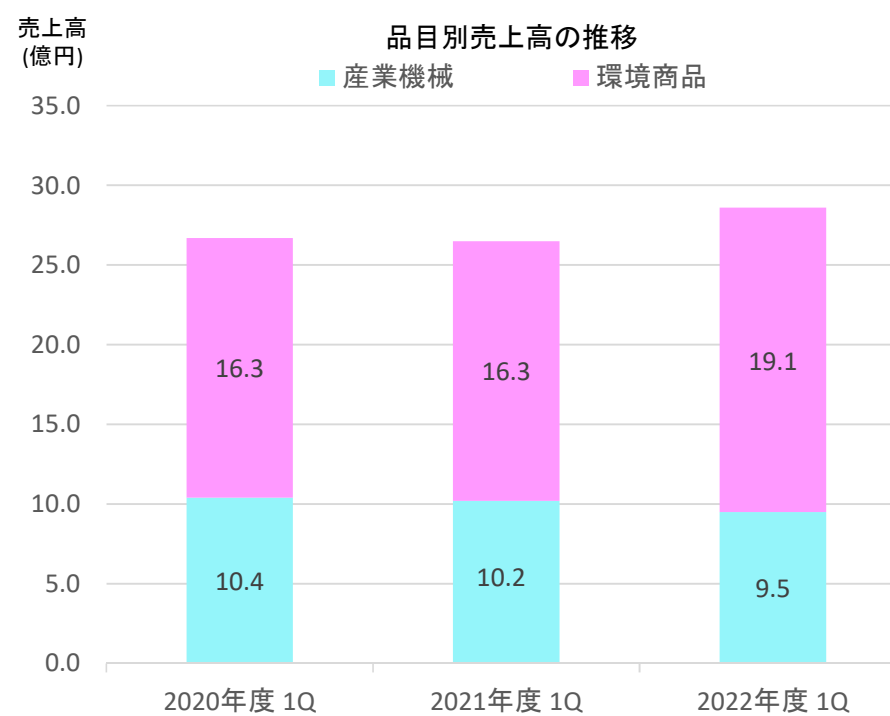
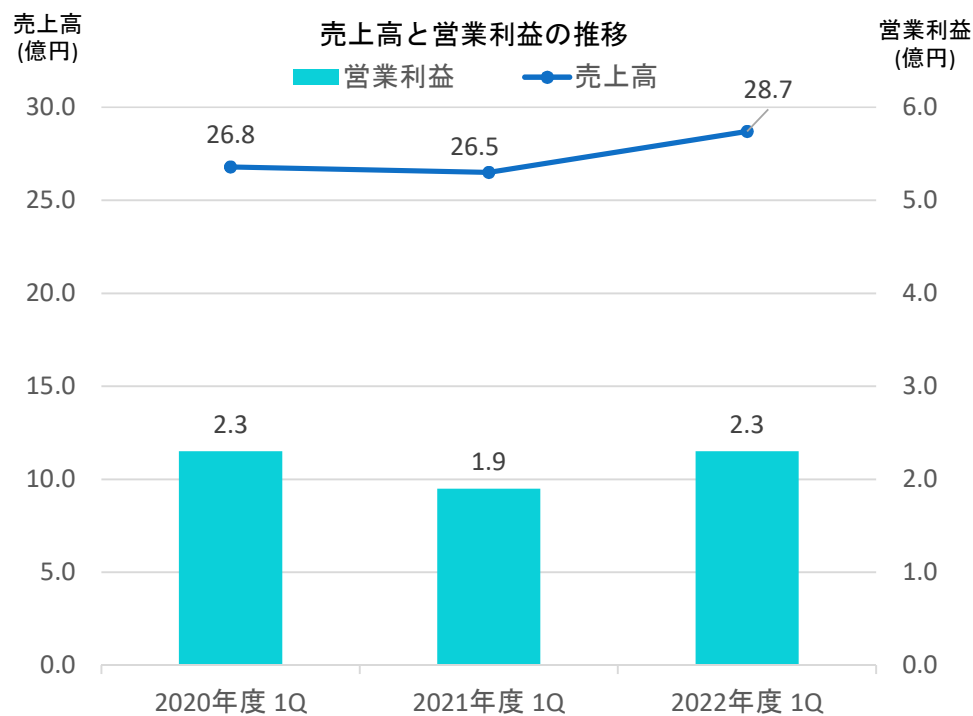
資源事業：金属部門

(参考) 販売数量の推移、銅価格と為替レートの推移



2. 2022年度 第1四半期 セグメント別連結決算概要 機械・環境事業

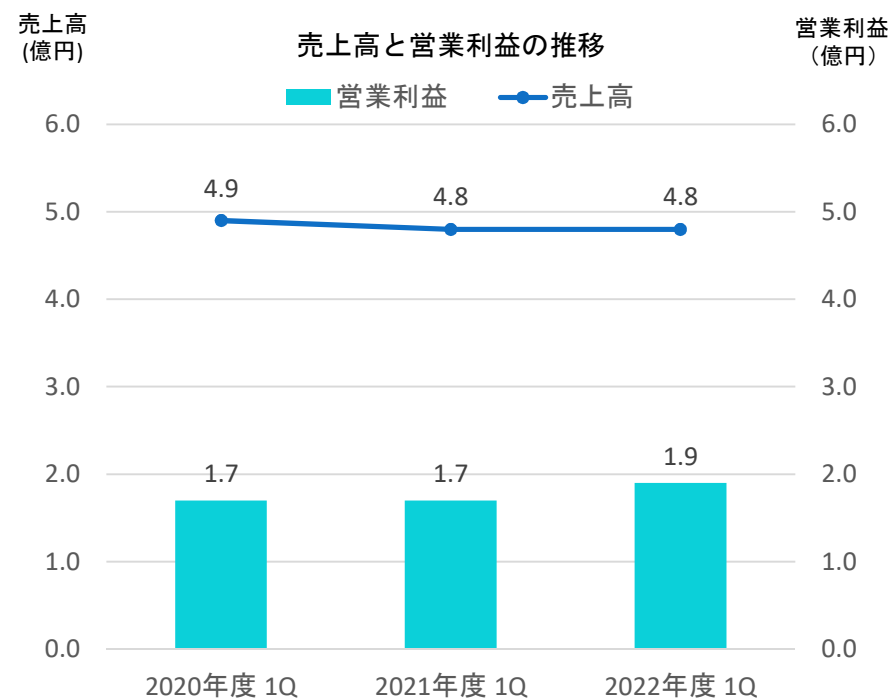
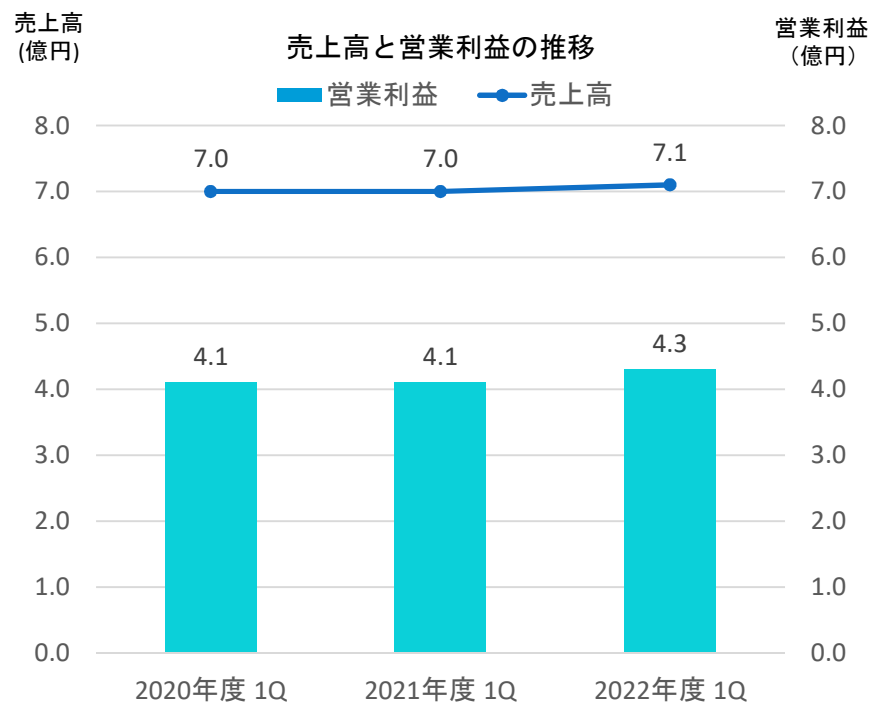
- 機械・環境事業は、環境部門の主力商品である水処理剤等の増販により、売上高、営業利益ともに増加した。



2. 2022年度 第1四半期 セグメント別連結決算概要 不動産事業、再生可能エネルギー事業

- 不動産事業は、賃貸物件の順調な稼働により、売上高、営業利益ともに増加した。

- 再生可能エネルギー事業は、売上高は前年同期なみとなったが、営業利益は減価償却費の減少等により増加した。



3. 貸借対照表（連結）

（単位：億円）

	2022年3月31日	2022年6月30日	増減
流動資産 計	897	970	73
現金及び預金	332	342	10
受取手形、売掛金及び契約資産	307	308	1
棚卸資産※	206	250	44
固定資産 計	1,080	1,075	△5
有形固定資産	671	679	8
無形固定資産	36	38	1
投資その他の資産	373	357	△15
流動負債 計	469	530	61
支払手形及び買掛金	146	219	72
短期借入金	159	159	0
固定負債 計	244	231	△13
長期借入金	48	46	△2
退職給付に係る負債	37	37	△0
純資産	1,263	1,283	19
自己資本	1,200	1,219	18
非支配株主持分	62	63	0
総資産	1,977	2,045	68
<自己資本比率>	60.7%	59.6%	△1.1%

※棚卸資産 = 商品及び製品+仕掛品+原材料及び貯蔵品

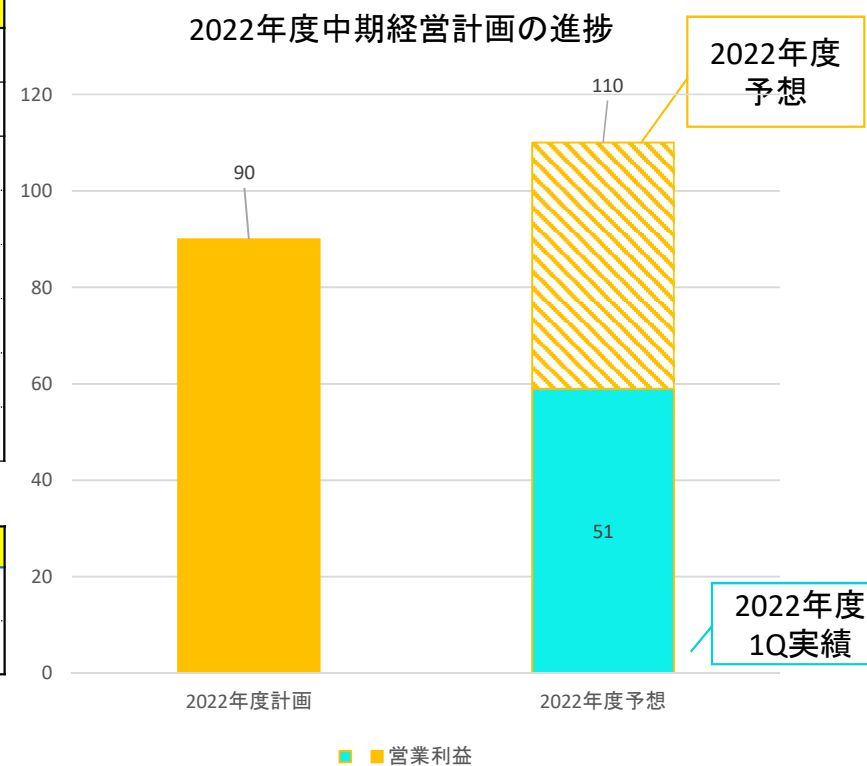
4. 2022年度 中期経営計画の進捗（連結）

◆ 2022年度計画の営業利益の1Q時点での進捗率は**57%**
 ⇒主な要因：金属部門が銅価格の上昇及び円安の進行の影響により高水準で推移

(単位：億円)

<業績>	2022年度計画	2022年度1Q実績	進捗率
売上高	1,256	402	32%
営業利益	90	51	57%
資源事業：鉱石部門	63	20	32%
資源事業：金属部門	21	28	133%
機械・環境事業	10	2	20%
不動産事業	14	4	29%
再生可能エネルギー事業	4	1	25%
調整額	△23	△6	26%

<前提条件>	2022年度計画	2022年度1Q実績	増減
銅価格（¢/lb）	350.00	432.11	82.11
為替レート（円/米ドル）	105.00	129.57	24.57



5. 2022年度 連結業績予想

- ◆ 2022年度予想の前提となる銅価格、為替レートを見直したが、業績予想については2022年5月10日公表値より変更ない。

(単位：億円)

	2021年度実績	2022年度予想	増減
売上高	1,490	1,500	10
営業利益	157	110	△47
経常利益	166	115	△51
親会社株主に帰属する当期純利益	92	60	△32
1株当たり当期純利益 (円)	1,115.46	721.28	△394.18
銅価格 (¢ / lb)	439.59	370.00	△69.59
為替レート (円 / 米ドル)	112.38	130.00	17.62

※2022年度の通期相場見直しについて、2022年5月10日公表時の銅価格410.00 ¢ / lb、為替レート120.00円 / 米ドルより、銅価格370.00 ¢ / lb (第2四半期以降350.00 ¢ / lb)、為替レート130.00円 / 米ドル (第2四半期以降130.00円 / 米ドル) に見直し。

1株当たり配当額 (円)	335	217	△118
--------------	-----	-----	------

■ 感応度 (第2四半期以降)

(単位：億円)

銅価格	10 ¢ / lb上昇	売上高への影響	+13.5
		営業損益への影響	+2.5
為替レート	5円 / 米ドル円安	売上高への影響	+20.2
		営業損益への影響	+2.1

5. 2022年度 連結業績予想（セグメント別）

■セグメント別売上高、営業利益

（単位：億円）

	売上高			営業利益		
	2021年度 実績	2022年度 予想	増減	2021年度 実績	2022年度 予想	増減
資源事業：鉱石部門	547	558	11	70	77	7
資源事業：金属部門	787	787	－	72	46	△26
機械・環境事業	120	123	3	10	9	△1
不動産事業	28	28	－	15	15	－
再生可能エネルギー事業	17	16	△1	5	4	△1
調整額	△10	△12	△2	△16	△41	△25
合計	1,490	1,500	10	157	110	△47

6. 株主還元方針

2021年度～2023年度：連結配当性向 30%を目途に還元

当社の主力事業である鉱山業は、調査から開発、その後の操業期間も数十年以上という非常に長期間にわたる事業です。その間には資源価格の変動などによる利益の増減が発生しますが、ライフサイクルが長いという事業特性と、持続的成長を目的とした将来の投資へ備えるため、自己資本の充実と株主還元の最適なバランスを図りながら、長期安定的な配当を実施します。

(参考) 連結配当性向実績と予想

2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度 (予想)
17.1%	16.6%	22.2%	30.0%	30%目途

注意事項

将来に関する記述等についてのご注意

- 本資料における業績予想等の将来に関する記述につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
- 実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。



日鉄鉱業株式会社